

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済困窮学生への支援について(お願い)

拝啓 時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へのご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、連日テレビや新聞で報道される新型コロナウイルス感染症の影響が経済にも及んでおります。そのような状況で多くの学生はアルバイトの機会を失い、親の収入が激減するなど学生生活を続けることが困難になっております。既に国や地方自治体に加え、大学でも困窮している学生への支援に取り組んでおられるものの新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立たないまま、経済がいつになれば回復するかも見当がつかず、これらの支援にも限界が見えてきております。将来の校友会メンバーである同志社大学の学生も例外になく、校友会としてもできる限りの支援をしたいと考えております。

コロナ感染症の拡大に伴い同志社大学の植木学長から「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」を通じて経済困窮学生への支援についての協力要請が同志社校友会になされました。既に皆様に支援のお願いが届いていると思いますが、「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」における「特定寄付奨学金」として集まった寄付が、経済的に困窮した学生への支援に充てられることになっております。

校友会岐阜県支部としては、大学からの支援要請に対して積極的に協力し、困窮している後輩たちを一人でも多く救済する活動を展開したいと考えております。

今年の総会が中止となり、皆様も日常生活が大変であることは存じ上げておりますが、困っている後輩のためにご協力頂きたくご支援の程何卒宜しくお願い申し上げます。

本件に関しましてご不明な点がございましたら、支部募金担当者までご連絡いただけますと幸いです。

敬具

2020年11月

同志社校友会岐阜県支部

支部長 安田洋一郎

募金のホームページ



支部募金担当者連絡先

担当 : 芝 英則 (1996年法学部卒)

TEL : 058-214-9000 FAX: 058-214-9001